

企業紹介

21世紀、食の安心・安全を求めて、
美しい環境づくりと農業の発展に貢献



北越農事株式会社

代表取締役 宮路 誠一
〒953-8602 新潟市西蒲区巻甲2517
TEL 0256-72-3223 FAX 0256-72-7886
<http://www.hokuetsu-noji.jp/>

業 種：農薬種苗卸売業
資 本 金：9,000万円
事業内容：園芸種苗・野菜種苗・農薬・資材・農機具の販
売、植物の育種試験研究、環境緑花工事・暗渠
排水工事・ハウス温室工事の設計施工 など

創業以来、地域とともに農業の発展に貢献してきた北越農事(株)。現在では、自社の研究農場を持ち、花や家庭菜園、ガーデニング用品、植木や緑化施設などの専門会社となっている。野菜苗や種子の生産販売、家庭用資材から本格的な農業用品に至るまで農業に関する広範囲の業務を手掛け、潤いのある美しい環境づくりと、顧客の経営安定に向けたサポートを行っている。

創業90周年を迎える老舗企業。地域の発展を目指して

サカタのタネの創業者坂田武雄氏の弟にあたる坂田眞氏が、同社の欧米輸出用草花種子の採種を目的として、花種子採種に適している巻に定着。後に、地元の地主の方から多くの賛同と出資を受け、大正14年「北越農事組合」を設立した。

その後、昭和3年に同組合を解散し、権利一切を引き継いで新たに種苗・農薬・農業資材販売を目的とした北越農事(株)を現所在地に設立。同11年には内野(現在は越前浜に移転)、同23年には弥彦に研究農場を開設し、野菜・花種子の品種改良に力を注ぐ一方、農園芸関連商品の販売を手掛け新潟営業所も開設。水田の暗渠排水工事にも参画するなど、農園芸に携わる企業として地域社会の発展に貢献してきた。



▲本社外観



▲越前浜にある研究農場の様子

高い評価を得ている同社生まれのオリジナル品種

越前浜の研究農場では現在、野菜・花木の育種開発に注力。オリジナルの品種は「北越交配品種」として販売している。なかでもキャベツ「やひこ」は柔らかくて甘みがあり、千切りなどの生食に最適な品種として、県内外に広く知られる。

またサルスベリ(百日紅)は、環境緑化として沿道での植え込みや生垣に適した樹高の低い品種が多く揃う。開花期間が7~10月と長く、夏の演出花として人気が高い。今後、東京五輪等に向けて都市緑化の需要が高まるなか、その一翼を担うことが期待される。



▲当社交配のキャベツ「やひこ」(左)とサルスベリ「サマー淡紫清」(右)

提案型のセールスで生産者をサポート

地元農業が発展し、顧客である地元農家の経営が安定することが、即ち自社の発展につながるとの考えから、生産者をサポートする営業も行う。例えば、地元農家が生産し、美味しいと評判の「枝豆」と「ナスの漬物」をセットにし夏の贈答品として企画販売。毎年大好評を博し、リピーターも出るヒット商品となっている。今後も一層生産者に寄り添い、提案型のセールスを展開する。



▲地元で採れたての枝豆とナスの漬物、天然の塩がセットになった人気のギフト